

## 【基本的な考え方】

森林の保全や都市のみどりを創出するためには、府民一人ひとりの理解と協働が不可欠であることから、今後の新たな対策やその財源のあり方について、府民アンケートの実施やタウンミーティング・シンポジウム等の開催を通じ、より多くの府民の意見を聴く。

## 府民意見の総括

- 森林保全や都市緑化の新たな施策推進に関する府民の期待は高い
  - ・森林保全、都市緑化ともに9割以上が重要視している
- 500円程度の新たな負担について、多くの府民が理解を示している
  - ・インターネットによるアンケート 67.0% (負担したくない 21.7%)
  - ・対話集会等でのアンケート 81.1% (負担したくない 11.6%)

## インターネットによる府民アンケートの結果

	森林保全			都市緑化推進		
非常に重要である	800	25.6%	90.3%	856	27.3%	91.7%
重要である	2027	64.7%		2017	64.4%	
あまり重要ではない	206	6.6%	7.3%	188	6.0%	6.7%
全く重要ではない	21	0.7%		21	0.7%	
わからない	77	2.5%		49	1.6%	
計	3131	100.0%		3131	100.0%	

新たな負担	年間500円程度	1027	32.8%	67.0%
	年間1,000円程度	821	26.2%	
	年間2,000円程度	202	6.5%	
	それ以上	47	1.5%	
	負担したくない	680	21.7%	
わからない	354	11.3%		
計	3131	100.0%		

- ・期間：平成26年12月5日～10日・回答者数：3,131人
- ・H22国勢調査に基づく府内市町村の人口数,人口構成(性別・20歳以上の年齢階層)を踏まえ実施

## 対話集会等での主な意見等

※実施回数延べ108回、参加者3,718人(5月末現在)

### 府民シンポジウム

情報を発信し、森林や都市のみどりについて、府民とともに考えるために実施  
～あなたとみんなのみどりのシンポジウム～  
■平成27年3月1日(大阪市中央公会堂) ■参加者数 583人

### タウンミーティング

府民センタービル・市民会館・区民センター等で実施

■実施回数 20回 ■参加者数 578人(1回あたり平均28人)

### 出前懇談会

開催を希望する団体等に出向き懇談会を実施

■実施回数 77回 ■参加者数1,632人(1回あたり平均21人)

### イベント・講演会への参加

他団体主催のシンポジウム等のイベントにおいて、中間とりまとめ内容周知のための講演等を実施

■実施回数 10回 ■参加者数 925人(1回あたり平均92人)

## ▶アンケート結果(インターネットによるアンケートと同内容を実施)

	森林保全			都市緑化推進		
非常に重要である	1289	63.1%	97.3%	1170	57.3%	96.2%
重要である	698	34.2%		795	38.9%	
あまり重要ではない	25	1.2%	1.3%	43	2.1%	2.3%
全く重要ではない	1	0.1%		4	0.2%	
わからない	30	1.5%		31	1.5%	
計	2043	100.0%		2043	100.0%	

新たな負担	年間500円程度	896	43.9%	81.1%
	年間1,000円程度	597	29.2%	
	年間2,000円程度	126	6.2%	
	それ以上	38	1.9%	
	負担したくない	238	11.6%	
わからない	148	7.2%		
計	2043	100.0%		

- ・期間：平成26年10月27日～平成27年5月26日

## ▶留意すべき主な意見

### (施策について)

- ・対策実施後も森林が健全に保全されるよう、所有者責任を明確化すべき
- ・森林に放置されている間伐材を有効活用すべき
- ・立派な緑陰をつくっても落ち葉処理などが必要で、維持していくのは困難

### (負担について)

- ・防災対策は、自治体の本来業務であり、一般財源で実施すべき
- ・施策の優先順位を引き上げ、既存の財源で実施すべき